

# アクティビティノート <第347号>

2025年12月度の受付相談事例を中心に記載しています。

## 1. 相談業務



## TOPICS



## 世界で一番苦い物質 “安息香酸デナトニウム”

「世界で一番苦い物質」とギネスに登録された安息香酸デナトニウム。実は、私たちの安全を守るためにとても役に立っているのです。相談で寄せられたこの物質について、今回は取り上げてみました。

## 『お知らせ』

化学製品 PL 相談センターのウェブサイトが変わりました。  
新サイト <https://www.chemical-pl.jp> です。

次回、348号は2月13日発行予定です。

## 1. 相談業務

### 1. 1 相談受付件数

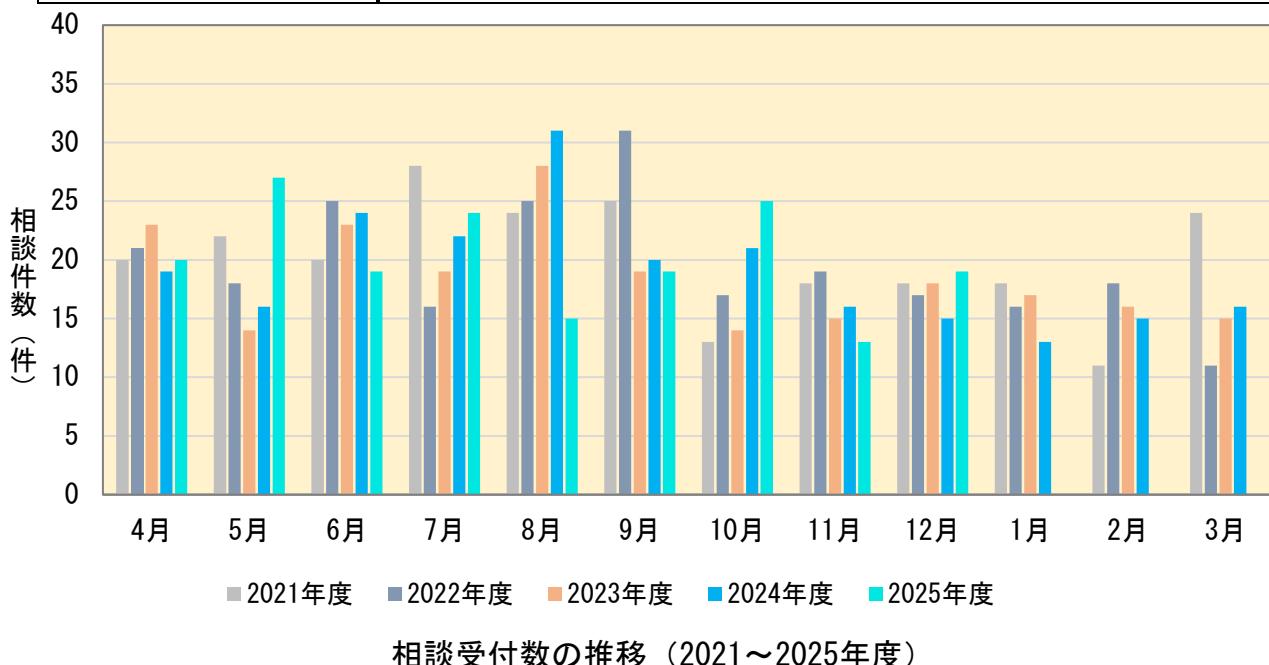
2025年12月度相談受付件数 (12/1~12/31 実働:20日)

	事故クレーム 関連相談	品質クレーム 関連相談	クレーム関連 意見・報告等	一般相談等	意見・報告等	合 計	構成比*
消費者・ 消費者団体	0	1	0	11	0	12	63%
消費生活C・ 行政	1	0	0	4	0	5	26%
事業者・ 事業者団体	0	0	0	2	0	2	11%
メディア・ その他	0	0	0	0	0	0	0%
合計	1	1	0	17	0	19	
構成比*	5%	5%	0%	89%	0%		100%

\* 数値の端数処理の関係で合計が100%とならないことがあります。

#### 相談内容区分(改定2008年8月)

事故クレーム関連相談	製品の欠陥や誤使用などによって人的・物的な拡大被害が発生したもの
品質クレーム関連相談	拡大被害を伴わない、製品そのものの品質や性能に関する苦情
クレーム関連意見・報告等	事故の報告や品質の苦情に関する意見・要望など、当センターからコメントを出さないもの
一般相談等	一般的な相談・問合せ等
意見・報告等	一般的な意見・報告・情報の提供を受けたもの



## 1. 2 受付相談事例および内容の紹介

### ※「臭い」と「ニオイ」の区別について

不快または好ましくない場合を「臭い」とし、柔軟剤・芳香剤・化粧品・香水等のように意図的に付加した場合を「ニオイ」と表記することにしています。「ニオイ」としたのは、意図的に付加した場合でも、不快と感じる方がいるため、中立的なイメージとして表現しました。ただし、不快臭を付加した場合（ガス臭等）は「臭い」とすることにしています。

### ◆事故クレーム関連相談

- ◆ <アルコール製剤の保管による家具の損傷について> 「コロナ禍から、〇〇社の食品添加物であるアルコールスプレー△△を自宅に何本も置いて詰め替えもしながら使用している。スプレーを置いていた大切なテーブルの上に容器の形の脱色があることに気づき、〇〇社に容器を送付して調査をしてもらったが、容器の破損はないと言われた。家具の補償はしてもらえないか」と消費者から相談を受けている。容器が破損していないなくても、家具を損傷させがあるか。<消費生活C>

⇒アルコール製剤は、家具の塗装や床などにしみ込んで変色や損傷の原因となることがあります。また、スプレータイプの容器は、破損していない場合でも、横倒しにしたり、噴射口を閉じたままスプレーをして容器内が加圧された場合などに、液が漏れことがあります。△△の注意表示には「フローリングや家具等の塗装面、皮製品、樹脂塗装、樹脂製品等にご使用の場合、変色や溶解、亀裂、膨潤等することがありますのでご注意ください。」と記載があります。容器を家具の上に直接置くと、液が家具に付着して変色してしまう可能性は十分に考えられます。家具の補償を受けるのは難しいと思われます。

### ◆品質クレーム関連相談

- ◆ <キャラクター人形の箱内に使用されていた乾燥剤のシール不良> 中国に本社があるキャラクター〇〇の人形を、日本法人の△△からプレゼント用に2箱ネット購入した。到着した製品の一箱がガサガサと音がするため開封すると、乾燥剤の袋がシールされておらず、中身の粉が出ている状態であった。粉は灰色の粒でパサパサしており、触ると粒が崩れる感じである。一般的な菓子類に使用されている丸い粒の乾燥剤とは異なり、注意表示に「目に入ると炎症」と記載がある。〇〇の顔の部分は拭き取れるが、胴体部分は毛がフサフサしており、洗えない。△△に製品の交換を申し出たが、〇〇本体に異変がないので交換はできないと断られた。このような状態で使用しても安全性上問題はないか。化学製品PL相談センターはインターネットで知った。<消費者>

⇒玩具や人形などに使用される乾燥剤は、一般的には安全性が高いシリカゲルが多いですが、注意表示に「目に入ると炎症」とあることから、石灰系乾燥剤（酸化カルシウム）の可能性があります。石灰系乾燥剤は水分と反応して水酸化カルシウムを生成し、強いアルカリ性となるため、目や皮膚に付着すると化学的な炎症や損傷を起こす危険があります。また、粉がパサパサして崩れるという特徴も石灰系に一致します。このような乾燥剤が袋から漏れて製品に付着している場合、完全に除去することが難しく、特に毛の中に残ってい

る可能性があります。△△に乾燥剤の成分を確認し、袋のシール不良により、○○の胴体に付着した乾燥剤を取り除くことが難しいことを伝え、再度交換を求められてはいかがでしょうか。

### ◆一般相談

- ◆ <PVCのプレイマットの臭いと安全性について> 「PVC製のプレイマットを購入したが、臭いが消えない。また、安全性についても不安である」と消費者から相談を受けています。臭いの消し方、安全性などについて確認したい。<消費生活C>

⇒一般に、PVC(ポリ塩化ビニル)樹脂は無臭ですが、添加されている可塑剤や安定剤などに由来の臭いがする場合があります。臭いは風通しの良い場所に保管することでおさまっていきますが、気になる場合は、メーカーに相談されることをおすすめします。また、安全性についても、メーカーにご確認ください。

- ◆ <電子たばこの気化した成分が皮膚に付着した場合の安全性> 「隣の家から電子たばこの臭いがするようになり、皮膚がヒリヒリするようになった。隣の家に伝えたが、相手にしてもらえなかった。電子たばこの成分が流れ込んでこのようなことが起こるか」との相談を受けています。化学製品PL相談センターで対応してもらえるか。<消費生活C>

⇒当センターでは、電子たばこの気化した成分が皮膚に付着した場合の影響についてはわかりかねます。ご参考までに、電子たばこは、専用カートリッジ内の香料などを含んだリキッド(溶液)加熱して煙霧を発生させ、それを使用者が吸入する嗜好品です。リキッドの主成分はプロピレングリコールやグリセリンなどのグリコール類であり、たばこ事業法で認可された加熱式たばことは異なります。電子たばこについては、厚生労働省が「電子たばこの注意喚起について (<https://www.mhlw.go.jp/content/000623066.pdf>)」で使用に関する健康影響についての情報を発信しています。それによると、米国において電子たばこの肺疾患などの健康被害が報告されているとありますが、皮膚疾患についての記載はありません。

- ◆ <スチームオーブンレンジのタンクに残った水の黒ずみ> 「○○社のスチームオーブンレンジ△△を使用している。△△シリーズは気に入っており、2か月前に同じシリーズに買い替えた。買い替え後、スチーム機能を使用した後にタンクの水を確認すると、水が黒ずんでいた。○○社に問い合わせたが、健康上問題はないとの説明のみで納得できない」と消費者から相談を受けた。当消費生活センターから○○社に問い合わせ、文書で回答を得た。回答文書には『調理終了後に残った水がタンクに戻る機能となっているため、使用されている樹脂が混ざることがあります』とあり、第三者機関発行の「ポジティブリスト適合証明書」「食品衛生法取得証明書」が添付されていた。これはどういうことか。<消費生活C>

⇒回答から、タンクや庫内に通じる部品の樹脂や樹脂中の成分が溶出しているものと推察されますが、水が黒ずんでいる原因については、当センターでは判断できません。食品に直接触れる器具や容器包装は、食品衛生法に基づき材質試験および溶出試験の規格基準が定められており、その安全性が確保されています。さらに、食品用プラスチックに使用される添加剤については、2018年に公布された改正食品衛生法によりポジティブリスト制度が導

入され、安全性を評価し、認められた物質のみが使用できる仕組みになっています。添付されていた2種類の証明書は、食品衛生法に基づき安全性が担保されていることを示すものです。

- ◆ <プラスチック製フィギュアの臭いについて> 「ネット通販で購入したプラスチックのフィギュアが臭う。素材はわからないがフィギュアの一部にフロッキー素材のようなふわふわしている部分もある。販売会社に返品を申し出たが、臭いがするだけでは返品は受けられないと断られた。有害な物質が出ているのではないか。処分することも不安である。調べてほしい」と消費者から相談を受けています。化学製品PL相談センターで調べてもらえるか。<消費生活C>

⇒当センターでは、製品や物質の分析・調査は行っておりません。一般的に、新しいプラスチック製品は、製造時に使用される成分の影響で臭いを感じことがあります。多くのフィギュア製品では塩化ビニル樹脂（PVC）が使われており、柔らかさを出すために添加される可塑剤が特有の臭いの原因となる場合があります。また、ふわふわした部分は「フロッキー（植毛）加工」と呼ばれ、繊維を接着剤で付着させたもので、接着剤の臭いがしばらく残ることもあります。これらの臭いは、時間の経過とともに徐々に薄れていくと考えられます。フィギュアに使用されるプラスチック素材について特別な規制はありませんが、製品の安全性はメーカーが責任を負うべき事項です。使用されている素材や臭いの原因、安全性に関しては、メーカーにご確認ください。また、処分する場合の対応（引き取りの可否など）についても、改めて販売会社やメーカーに相談されるようお伝えいただくのがよいと思われます。

- ◆ <通販サイトで購入した海外製ペット用衣類の安全性について> 通販サイトで犬用のコートを購入した。タグに英語で警告表示が記載されており、自動翻訳をかけると、カリフォルニア州のプロポジション65により、発がん性と生殖毒性があるDEHPが含まれている警告がされているようだ。表示を見て不安になった。化学製品PL相談センターは、インターネットで調べた。<消費者>

⇒プロポジション65は、米国カリフォルニア州の安全飲料水および有害物質施行法であり、州内で流通、販売される製品について、州が指定する「有害化学物質リスト」に掲載された物質が一定量以上含まれる場合に、事業者に警告表示を義務づける制度です。DEHP(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル))は、主にPVC(ポリ塩化ビニル)を柔らかくしたり加工しやすくするために添加する可塑剤です。日本国内では、食品用器具・容器包装および6歳未満が使用する玩具について、食品衛生法等に基づきDEHPの使用は規制されています。一方、その他の用途についても、国内外において毒性やばく露量に関する評価が行われており、これらの知見を踏まえて安全性の確保が図られています。今回の製品は衣類であるため、通常の使用で経口ばく露による健康リスクは低く、過度に心配する必要はないと考えられます。

- ◆ <顆粒タイプの衣類の香りづけ剤を継続使用して固形物がでた> 洗濯時に入れる、顆粒状の衣類の香りづけ剤〇〇を使用している。この製品を使用するようになってから、クズ取りネットに固形物が溜まるようになり、1年に一度取り除いている。メーカー△△に固形物を半分送って調べてもらったが、「固形物には〇〇の成分は含まれていない」との回答であり納得でき

ない。〇〇の使用を中止して確認するつもりであるが、残った半分の固形物が何であるか調べてほしい。化学製品PL相談センターは消費生活センターから紹介された。〈消費者〉

⇒当センターは、分析や調査は行っておりません。独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）のウェブサイトに「原因究明機関ネットワーク総覧」として、全国の分析機関のリストが掲載されています（<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/network/list.html>）。参考にされてはいかがでしょうか。

- ◆ <洗濯機のパルセーターに使用されている抗菌剤について> 7年前から化学物質に過敏に反応するようになり、衣類は洗濯用石けんを用いて〇〇社の二層式洗濯機で洗濯をしている。今回、洗濯機を同じタイプのもので買い替えた。最初衣類を入れずに空で回してから洗濯をしたが、洗濯後の衣類を着用してひどく肌が荒れた。洗濯機のパルセーターが抗菌加工をしているとあったので、〇〇社に抗菌剤の種類などを聞いたが、抗菌検査の内容と結果以外の成分などを教えてくれない。抗菌剤が洗濯中に水に溶けだし、衣類に付着することで肌荒れになったのではないか。洗濯機を買い替えるしか対処の方法はないか。化学製品PL相談センターは、消費生活センターに紹介された。〈消費者〉

⇒一般的に、洗濯機のパルセーターには、湿気の多い環境でカビや細菌の繁殖を防ぐために、銀イオンやプラチナイオンなどを練りこんだ抗菌効果のあるプラスチックが使用されることが多いようです。また、練りこまれた剤は、数年間効果を発揮するが多く、洗濯した衣類に多量に付着する可能性は低いと思われます。ただし、洗濯機に使用されている樹脂表面にも、様々な物質が当初付着している場合もありますので、洗濯槽や脱水層の中を再度洗浄してみてはいかがでしょうか。なお、抗菌プラスチックのような抗菌加工製品については、SIAA（抗菌製品技術協議会）において、品質と安全性に関する自主基準を作成し、基準に適した製品にはマークが付けられています。SIAAのマークがついている製品の場合は、登録番号から抗菌剤の種類や検査結果について確認することができます（<https://www.kohkin.net/products/search/index.php>）。

- ◆ <酸化亜鉛の抗菌効果と安全性について> アレルギー体質であり、以前、酸化亜鉛を使った歯科充填剤でトラブルになったことがある。最近、身のまわりのプラスチック製品に抗菌効果のために酸化亜鉛を加えたものがあると知った。使用してトラブルにならないかと不安である。問題はないか。化学製品PL相談センターは過去に相談したことがある。〈消費者〉

⇒酸化亜鉛は、化粧品や医薬品の原料、白色顔料など様々な用途で長年にわたり使われている無機化合物です。また近年では、抗菌性を付与するために酸化亜鉛が練りこまれたプラスチック樹脂が、日用品や家電・住宅設備などにも使用されています。安全性は比較的高い成分ではありますが、人によってはトラブルの原因になることも考えられます。以前の歯科充填剤でのトラブルの原因が酸化亜鉛なのか、他の成分が関与していたのかは不明ですが、抗菌効果をうたったプラスチック製品においては、酸化亜鉛は樹脂中に練りこまれ長期にわたって効果を持続するよう製品設計されているため、通常の使用条件で多量に溶出する可能性は低いと考えられます。ただし、使用される際は、皮膚に接触した部分を中心に身体に異常が生じないか様子を見ながらお使いになってはいかがでしょうか。異常を感じ

じたら使用を中止し、必要に応じて医療機関にご相談ください。

- ◆ <ラッカースプレーを大量使用した場合の安全性> 数時間前に、家族が浴室の天井のカビを見えなくするために、〇〇社のラッカースプレー△△を5本使用した。その後、浴室外まで臭いが広がってきたため、浴室の入り口や窓を開けてサーキュレーターを使用し換気をしている。製品の成分表示には、ニトロセルロース、合成樹脂（アルキド樹脂）、顔料、有機溶剤とある。その他注意表示として「屋外で作業してください」とある。使用した家族や自分の体調に異変はないが、今後どうすればよいか。化学製品PL相談センターはインターネットで知った。<消費者>

⇒浴室や室内にこもったニオイを外に出すことが重要です。既に空気の通り道を作り、サーキュレーターを使用しているとのことですので、早くラッカーを乾燥させ、臭いを感じなくなるまで継続して換気をすることをおすすめします。体調については異変を感じられた場合は製品を持参して医療機関に相談してください。製品に記載された用法・用途に従った使い方、注意事項を守ることで安全性が確保されています。正しい使い方を守ることをおすすめします。

- ◆ <外壁工事で使用している希釀した塗料について> 戸建て住宅の外壁塗装工事を業者に依頼している。施工期間中に、物置に油性塗料とシンナーを混合したものが蓋をされないまま約1週間放置され、シンナーの臭いも広がっていた。換気をして、現在臭いはしなくなった。物置の前に米の保冷庫があり、その中に玄米を袋に入れた状態で保管している。まだ工事は続いているため保冷庫は開けていないが、揮発したシンナー成分が保冷庫内部に入り込み、玄米に付着していないかが心配である。食品の安全性について不安が生じたため相談する。<消費者>

⇒塗料やシンナーから揮発した成分は空気中に放散されるため、閉じられた状態の米保冷庫の内部に入り込み、袋に入れて保管している玄米に付着する可能性は極めて低いと考えます。ご心配であれば、保冷庫を開けた際に内部から強いシンナー臭がしないか確認してみてはいかがでしょうか。また、工事がまだ続いているとのことですので、今後、塗料やシンナーを保管する場合は、可燃性の油性塗料とシンナーやその混合物に蓋をするなどの適切な管理を徹底するよう業者へ改善を求めるをおすすめします。

- ◆ <髪のブリーチ剤と洗剤が混ざった場合の安全性> パウダーとクリームを混ぜて使用する〇〇社の髪のハイブリーチ剤△△を使用した。混ぜて残ったものを部屋に放置していたら、中身があふれ出していた。変色はなく、見た目にパウダーも確認はできないが、床にパウダーが付着していた場合、そこを歩いて足について、浴室などで洗剤とまざった場合に危険なガスが出ることはないか。〇〇社に問い合わせたら、有害なものではないとの回答であったが、成分表示に過硫酸アンモニウムなどと記載されており、心配である。化学製品PL相談センターは国民生活センターから紹介された。<消費者>

⇒髪のブリーチ剤は、アルカリ剤と酸化剤を混合して、髪に含まれるメラニン色素を分解させます。特に、過硫酸アンモニウムなどの過硫酸塩を配合したハイブリーチ剤は、メラニン色素をより分解し、毛髪をかなり明るくすることができます。使用後に残った混合液を放置すると、反応がすすみ酸素ガスを発生し、液あふれや、容器を密閉していた場合は破裂

させることができます。このような事故を防ぐために残った混合液は必ずすぐに洗い流して捨てる必要があります。なお、過硫酸アンモニウムは強い酸化剤ですが、混合液中で分解されていきます。混合液が洗剤などと混ざったとしても、有害なガスが発生することはありません。念のために床を硬く絞った雑巾などでよく拭いていただければ、過度にご心配されることはないと思われます。

- ◆ <隣の駐車場にある車のカーフィルムの臭いについて> 賃貸住宅で1階に居住しており、家の隣に駐車場がある。2か月ほど前に、駐車場にあるワゴン車が、ルーフトップ部分にフィルムを貼った。その後、風向きによってPVCのような臭いが窓から室内に入ってくるようになった。そのくらいの時期から目にかゆみが出はじめた気がする。現在は冬なので窓をあまり開けないが、それでも室内で臭いがする。暖かい時期になっても臭いが消えなかつたらと不安である。化学製品PL相談センターはネットで調べた。<消費者>

⇒自動車に貼付されるカーフィルムには、ポリエステルやPVC（ポリ塩化ビニル）などの樹脂が使われ、用途に応じて可塑剤、紫外線吸収剤、接着剤成分などが配合されています。貼り付け直後や使用初期には、これらの成分の一部が空気中に揮発し、特有の臭いとして感じられることがあります。通常、このような臭いは時間の経過とともに揮発量が低下し、徐々に弱くなるのが一般的です。屋外で発生した臭いが室内に入り込む場合、風向きや建物の構造、換気状況などの影響を受けやすく、発生源の状態と室内での感じ方が必ずしも一致するとは限りません。現時点では、可能な範囲での換気や空気清浄機の使用などにより、しばらく様子を見ていただくことが現実的な対応と考えられます。今後、暖かい時期になっても強い臭いが継続する場合には、臭気の発生源をフィルム由来のものに限定せずに、臭気の発生源や生活環境について、管理会社などに相談することも一つの方法です。なお、目のかゆみなどの症状については、臭いとの直接的な因果関係を特定することは一般には難しいとされています。症状が続く場合には眼科医などの医師にご相談ください。

- ◆ <重曹が皮膚に付着した場合の安全性> 家の敷き込みカーペットの掃除に、家庭用の塩素系漂白剤を希釀して、布の上から使用したが、漂白剤の臭いが残った。その臭いを取りたくて、重曹の粉末をカーペットにかけた際、重曹の袋を倒してしまい足の甲に重曹がかかってしまった。重曹は掃除機で吸い取り、足もしっかり洗ったが皮膚についての安全性が心配である。<消費者>

⇒重曹の粉末が皮膚に多少ついても、水で十分に洗いながされているので、基本的には問題がないと思われます。心配な場合は、クリームなどでの保湿をおすすめします。カーペットの重曹は掃除機で除去したとの事ですが、念のため固く絞った布巾などでふき取ることをおすすめします。重曹は弱アルカリ性なので、塩素系漂白剤の消臭効果はあまり期待できませんが、臭いは十分な換気をすることで、時間と共に消えていくと思われます。

- ◆ <シャンプーの製造年月日の確認方法について> 昨年の夏に購入したシャンプーが使えるかどうかをメーカーに問い合わせたところ、購入した時から5年前のものであった。購入した製品は交換対応してくれたが、製品には製造年月日は表示していない。医薬品などは有効期限が表示されているが、シャンプーには表示されていない。消費者がメーカーに問い合わせるしか

### ないのか。<消費者>

⇒シャンプーなどの化粧品は、医薬品医療機器等法（薬機法）により、未開封かつ適切に保管された状態で製造後3年を超えて品質が安定している化粧品・医薬部外品については、使用期限を表示する必要はないとしています。そのため、化粧品や医薬部外品に該当するシャンプーには使用期限だけでなく製造年月日の表示義務がなく、消費者が店頭で製造時期を判断することはできません。お手持ちの製品が製造後3年以上経過しており、その品質が気になる場合には、メーカーへ問い合わせることをおすすめします。

- ◆ <夜中に発生した青い光について> 5年前に入院中の室内で起きたことで確認したい。夜中に突然、化学物質が爆発したような音がして空間に青い光が発生した。すぐに消え、形跡はなにも残らなかつたが、その光の物質が何であるか知りたい。何が考えられるか。AIに状況を入れて聞いてみたが、答えてくれず化学製品PL相談センターを紹介された。<消費者>

⇒お伺いした話から、当センターでは青い光が何であるかわかりかねます。

- ◆ <希釈した塩化亜鉛が手についた場合の安全性> 個人でブリキ板から金属缶を製造する仕事を業としており、はんだ付けの際に塩化亜鉛を水で希釈して使用している。この希釈液が手につくことがあるが、大丈夫か。化学製品PL相談センターはインターネットで知った。<事業者>

⇒一般に、塩化亜鉛( $ZnCl_2$ )の水溶液が皮膚に一時的に手につく程度なら、直ちに重大な健康被害が生じる可能性は高くありません。しかし、日本では労働安全衛生法、毒物及び劇物取締法、特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（化管法）で、危険・有害性の高い特定の化学物質や、その化学物質を一定割合以上含有する混合物を譲渡または提供する際に、危険有害性や取り扱いに関する情報を、製品ラベルおよびSDS（製品安全シート）で提供することが義務づけられています。塩化亜鉛はいずれの法律においても危険有害性情報を提供すべき対象物質です。厚生労働省の「職場のあんぜんサイト」に掲載されているSDSの情報によると、皮膚腐食性及び皮膚刺激性は区分1です。ばく露防止及び保護措置として、保護手袋や保護めがねなど適切な保護具を着用することが必要です。希釈後の危険有害性についてはメーカーにご確認ください。

- ◆ <賃借人の柔軟剤の使用に関する注意について> 不動産管理会社である。アパートの賃借人から、「隣人の柔軟仕上げ剤のニオイで体調が悪くなっているので隣人に注意してほしい」と要望されている。過度な使い方をしているように思えないが、管理会社として注意をする必要があるのだろうか。化学製品PL相談センターは、消費生活センターから紹介された。<事業者>

⇒柔軟剤などの賦香されたニオイについては、ニオイの感じ方には個人差があり、自分にとって快適な香りでも困っている人もいることを理解するために、消費者庁・文部科学省・厚生労働省・経済産業省・環境省が合同で、柔軟剤などの香り付き製品の使い過ぎに注意し、周りの方に配慮した使用をするようにポスターを作成して啓発を行っています([https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\\_safety/other/index.html#other\\_002](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/other/index.html#other_002))。また、一般的に、同じニオイを嗅ぎ続けると鼻が慣れてしまい、ニオイを感じにくくなり、知らず知らずのうちに使用量が増えてしまう傾向があります。このようなことを含め、

隣人がニオイを強く感じているということをお伝えし、ご協力を願いできなかと伝え  
てはいかがでしょうか。

◆ クレーム関連意見・報告等

なし



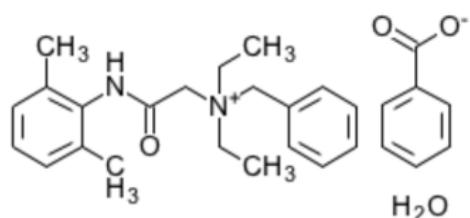
## 世界で一番苦い物質 “安息香酸デナトニウム”

今回は「世界で一番苦い物質」とされる安息香酸デナトニウムについて取り上げてみました。きっかけは当センター相談窓口に「息子が咳をするようになり、部屋に置いたゴキブリ用ベイト剤の成分に“安息香酸デナトニウム”と書かれていた。この物質が原因ではないか」という相談が寄せられたことでした。製品の使用時期と咳症状が発生したタイミングが近かったこと、見慣れない化学物質名が記載されていたことから、相談者は「これが原因ではないか」と不安になっての問い合わせでした。当センターでは、製品と咳症状との因果関係、また、特定の物質が影響するかどうかについては判断することはできません。しかし、相談者が不安になった物質が何のために使用されているか、どういう物質かを調べてみると「世界一苦い物質」と説明されていました。数えきれないほどの化学物質の中で、なぜ一番といえるのか詳しく調べてみたいと興味を持ちました。



### ●なぜ世界一と言えるのか

安息香酸デナトニウムが「世界一苦い物質」と言われるのは、1989年にギネス世界記録で“世界一苦い物質”として認定されたことに由来します。ギネス公式サイトによれば、「この物質は5億分の1という極めて低い濃度でも苦味を感じ、1億分の1に薄めてもなお苦味が口の中に残る」とされています。5億分の1とは、25mプールにたった1ml滴下した量です。無数に存在する化学物質の中で、これほどまでにごくわずかな量で強烈な苦味を感じさせる物質は、現在のところ他に知られていません。



安息香酸デナトニウム

安息香酸デナトニウムは、1950年代に英国の化学メーカーで局所麻酔薬を研究する過程で偶然発見されました。第四級アンモニウム塩を合成した際、研究者の舌に偶然触れたことで、その苦味が判明したのです。その後、この強烈な特性に注目が集まり、用途開発が進められ、誤飲防止のための工業的な安全剤（苦味剤）として世界中に広く普及してきました。

### ●苦味はどのように感じられるのか – 味覚受容体の働き

私たちが感じる「苦味」は、ただ「まずい」と思うだけの役割を担っているわけではありません。実は体が危険を避けるためのセンサーとして進化してきたものです。

ヒトの舌には「味蕾（みらい）」と呼ばれる感覚器官があり、その中には約50～100個の味細胞が集まっています。味細胞には、甘味・塩味・酸味・うま味・苦味を検出する複数の味覚受容体が存在します。

特に、苦味を感じ取る受容体(T2R ファミリー)には、25種類の受容体があり、アルカロイドなどの毒性物質を感知する役割を担っています。安息香酸デナトニウムはT2R ファミリーの複数の受容体を強く刺激します。舌に触れると、その情報が神経を通じて脳へ伝わり、「強烈な苦味として認識されます。この反応は単なる味の問題ではなく、嚥下（えんげ）を抑えて誤飲を防ぐ、吐き気を誘発して排除するといった防御的な生理反応とも結びついています。実際、極微量でも「思わず吐き出す」ほどの強い不快感を生むため、誤飲抑止に有効なのです。

### ●安息香酸デナトニウムの活用

生体防御反応を活用して、誤飲事故の防止を目的として家庭用品や化学製品に広く添加されています。消毒液や不凍液、工業用アルコール、農薬、ベイト剤など、本来誤って口にすると危険な製品に“あえて苦味をつける”ことで、万が一口に含んでもすぐに吐き出すように工夫されています。

国内では、誤飲事故の多い小型電子製品にも利用され、国内ゲームメーカーのゲームカードに苦味剤が塗布されていることがネット上で話題となっています。また、2025年8月には国内の電池メーカーが「乳幼児がコイン形リチウム電池を誤飲する事故のリスクを低減するため、電池本体の負極面に苦味成分である安息香酸デナトニウムを塗布」と発表しています。海外では、不凍液などに苦味剤の使用を義務づけている国もあり、安全対策としての利用は世界的に広がっています。

安全性については、安息香酸デナトニウムは使用される濃度が極めて低く、毒性も非常に低いと評価されています。強烈な苦味がむしろ摂取量を抑える働きをするため、安全性の高い誤飲防止剤として位置づけられています。

今回の相談にあるような咳症状との関連については、既存の文献からは因果関係を示す情報は見当たらず、ベイト剤に含まれるごくわずかな量が空気中に拡散して健康影響を生じる可能性は低いと考えられます。

私たちは普段、「苦い=まずい」と単純に捉えがちです。しかし、安息香酸デナトニウムの存在は、苦味が単なる不快感ではなく、生体にとって極めて合理的な安全装置であることを教えてくれます。

味覚は、嗅覚や視覚と同じく環境からの情報を読み取る「化学センサー」です。世界で一番苦いとされるこの物質は、まさに「飲み込むな」という自然からの強烈なメッセージであり、安全対策として活躍する物質です。

新しい年のはじめに、少し舐めただけで顔をしかめてしまう世界一苦い物質をご紹介しましたが、その用途は私たちの安全を守るためのものです。どうか2026年が皆さんにとって笑顔で過ごせる一年となりますように。

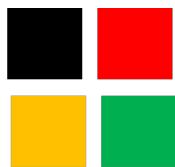


### 参考にした情報

Guinness World Records. *Bitterest substance.* <https://www.guinnessworldrecords.com/world-records/66305-bitterest-substance> (アクセス日: 2025年12月24日)

(一財)日本食品分析センター:味を感じる仕組み <http://www.mac.or.jp/mail/220701/01.shtml>

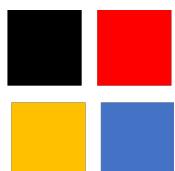
## 化学製品PL相談センター ニュースメールメンバー 登録受付中



『アクティビティノート』の発行や、催し物、出版物のご紹介など、当センターの最新情報を隨時お知らせするeメールサービスです。

- ・お申し込みはE-mail (pl@jcia-net.or.jp) で。  
(件名に「ニュースメールメンバー登録」とご記入ください。  
①ご氏名(フリガナ) ②お勤め先(フリガナ) ③ご所属・お役職・ご担当など  
④ご連絡先(勤務先か自宅かを明記)のTEL・E-mailアドレス  
※個人情報は、当センターのプライバシーポリシーに則り適正に管理いたします。

## 出前講師のご案内



化学製品PL相談センターに寄せられた相談事例を基に、化学製品による事故を防ぐための生活上の注意点等についてお話をさせていただきます。  
各地の消費生活講座や、地域のサークルの勉強会などに、ぜひご活用ください。  
日時・費用・その他の詳細につきましては、お気軽にご相談ください。

(TEL 03-3297-2602 担当：伊東（イトウ）)



### 化学製品PL相談センター

<https://chemical-pl.jp>

ウェブサイトが新しくなりました



アクティビティノートに関するご意見・ご感想をお待ちしております。

### 化学製品PL相談センター

〒104-0033 東京都中央区新川1-4-1 住友不動産六甲ビル7階

TEL: 03-3297-2602 FAX: 03-3297-2604

URL: <https://chemical-pl.jp/>

本レポートに掲載した内容の無断転載を固く禁じます。